

# JICAグローバル・アジェンダ

多様な力を結集し、複雑化する世界の課題に挑む。

「JICAグローバル・アジェンダ」は、SDGsへの貢献を念頭に

グローバルな視点で取り組む開発目標や取り組みを明確化した課題別事業戦略です。

SDGsの切り口であるPeople（人々）、Planet（地球）、Prosperity（豊かさ）、Peace（平和）に沿って、

20の課題別に策定されており、人間の安全保障の実現を目指して、

多様なパートナーとの協働・共創によるインパクトの拡大を図ります。

## 「人間の安全保障」の実現に向けた取り組み

JICAグローバル・アジェンダは、SDGsの目標達成に貢献するため、各分野・課題ごとに適切な協力のシナリオを分析・整理し、多様なパートナーとの共創の基盤とすることで開発インパクトの拡大を目指す、事業戦略です。各戦略では、開発途上国が直面し、JICAが多様なパートナーと協働して解決を目指す課題を特定しています。

そして、課題解決に向けた目標と注力するアプローチやその達成までのシナリオも示し、複雑さを増すグローバルな課題に対応する戦略性を高めていきます。

JICAグローバル・アジェンダに基づく協力は、人間の安全保障の原則に沿って保護と能力強化（エンパワメント）を組み合わせ、脆弱な人々を守り、危機に対応する強靱性（レジリエンス）の向上を図ります。

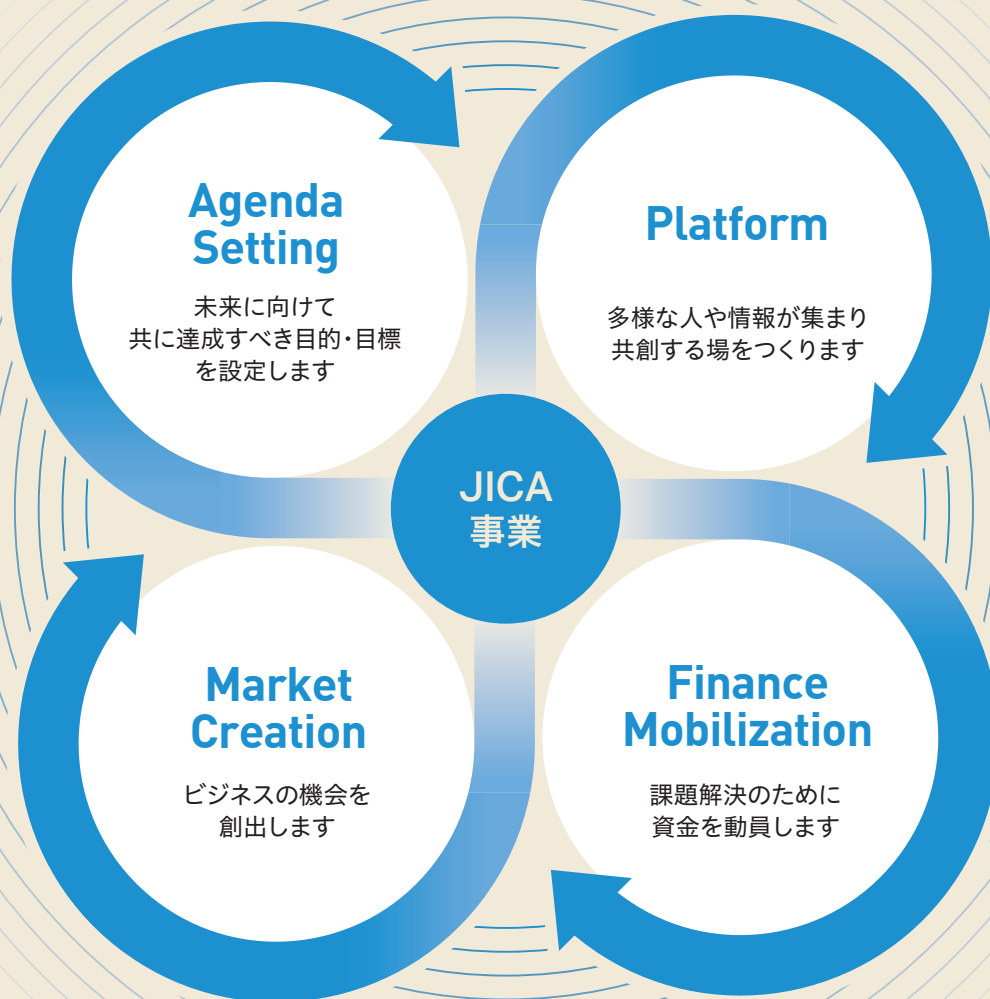
## 4つの切り口と20の課題別事業戦略



## 多様なパートナーとの協働・共創

JICAはこれまでも各国・地域のさまざまな開発ニーズに対応してきましたが、JICAグローバル・アジェンダで分析・整理された協力シナリオに基づき、さらに戦略的かつ効率的に事業を実施します。民間企業、研究機関、市民団体などを含む日本内外の幅広いパートナー

と、知識やアイデア、人材などさまざまなリソースを結集し、共に課題解決に取り組むプラットフォームを構築あるいは参加を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。また、資金の動員や民間企業によるビジネスを通じた地球規模課題への取り組みを促進する環境も整備することで、共創の「うねり」を広げていきます。



## JICAグローバル・アジェンダ

## Prosperity

豊かさ

## 01

## 都市・地域開発

## 利便性が高く暮らしやすい持続可能な街を

都市の望ましい在り方を見据え、最新の地理空間情報(G空間情報)を活用し適切な土地利用を考案します。さまざまな利害を調整し、魅力的でサステナブルな街を構想し、計画、整備、管理運営する上で必要な能力を強化します。

&gt; P68 参照

## 協力方針

- 環境に優しく、災害に強く、あらゆる人々が住み続けられる都市の実現
- デジタルなど新技術の適切な活用促進



## 02

## 運輸交通

## 「安全」「スマート」「持続可能」な移動を実現

グローバルにつながる運輸交通インフラの整備や維持管理能力の向上、海上保安能力の強化、命を守る道路交通安全の普及に取り組みます。デジタル技術を積極的に取り入れ、スマートで持続可能なヒトとモノの移動の実現を目指します。

## 協力方針

- 運輸交通インフラの整備による連結性向上
- 海上保安能力強化
- 道路アセットマネジメント
- 道路交通安全



## 03

## 資源・エネルギー

## カーボンニュートラルと安価なエネルギーの安定供給を

国内外のパートナーと共に、①エネルギー・トランジション政策・計画の策定・更新・実施と、②次世代脱炭素技術の開発・社会実装、③地域共同体内でのエネルギー安定供給の促進、④鉱物資源の国際市場への安定供給に取り組みます。

## 協力方針

- エネルギー・トランジション
- 人的ネットワーク構築を通じた持続的鉱物資源管理(資源の絆)
- 電力アクセスの向上



## 04

## 民間セクター開発

## 民間企業を育成し、開発途上国の経済成長を促す

起業家や企業の競争力向上、産業・投資政策やビジネス環境の整備、金融アクセスの改善などに取り組み、企業が成長するための環境を整えます。また、現地企業と日本企業の協働を進め連携を強化し、双方の経済の強靱化を目指します。

&gt; P61 参照

## 協力方針

- 「アフリカ・カイゼン・イニシアティブ」の推進
- イノベーション創出に向けたスタートアップ・エコシステム構築支援
- アジアにおける投資促進と産業振興



## 05

## 農業・農村開発(持続可能な食料システム)

## 人々が豊かになる農業で貧困と飢餓をなくす

生産技術の開発や普及、効果的な流通体制の構築を通じて農・畜・水産業の生産性を高め、農村部の貧困削減と経済成長を推進します。また、気候変動への対応や食品ロスの課題にも取り組み、食料の安定的な生産・供給に貢献します。

&gt; P71 参照

## 協力方針

- 小規模農家向け市場志向型農業の振興
- アフリカ地域における稲作振興
- フードバリューチェーン構築
- 水産ブルーエコノミー振興
- 持続可能な畜産振興  
～ワンヘルス推進に向けて～



# People

人々

## 06

### 保健医療

#### どんなときでも人々の健康を守る体制づくりを

生活の基盤となる健康を守る体制づくりを推進します。また、これを通じて、すべての人々が、いつでも必要な保健医療サービスを経済的困難なく受けられる「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC)」の達成に貢献します。

> P59 参照



#### 協力方針

- 中核病院における診断・治療の強化
- 感染症対策および検査拠点の強化
- 母子手帳の活用を含む質の高い母子継続ケアの強化
- 医療保障制度の強化



## 07

### 栄養の改善

#### 健康な未来へ導く栄養を、すべての人々に

必要な栄養を適切に摂取できていない低栄養状態や、深刻化する過栄養の問題に対して、保健、農業・食料、水・衛生、教育など、さまざまな分野で連携して取り組み、世界の人々が健康に暮らせるよう、貢献します。



#### 協力方針

- ライフコースアプローチ\*を通じた栄養改善
- 食と栄養のアフリカイニシアティブ (IFNA)

※ 健康に影響するライフイベントを含めた個人のたどる生涯に着目したアプローチのこと



## 08

### 教育

#### 一人一人が生き生きと輝く、質の高い教育を

世界には必要最低限の読解力や計算力を習得できていない子どもや若者が6.1億人以上います\*。また、高等教育に関しては国によりアクセスと質の格差が生じています。すべての人々が学ぶ場を得て能力を生かし活躍できるよう取り組みます。

> P67 参照



#### 協力方針

- 教科書・教材開発を中心とした学びの改善
- コミュニティとの協働による学びの改善
- 誰一人取り残さない教育
- その国をけん引する拠点大学を強化

※ UNESCO Institute for Statistics, "SDG 4 DATA DIGEST 2018"



## 09

### 社会保障・障害と開発

#### 誰もが尊厳を持って自分らしく生きる世界を目指して

社会保障の拡充や労働環境の改善、障害者の社会参加の促進、障害の主流化を通じ、誰もが尊厳を持って社会の一員として互いの暮らしを支え、また、支えられながら生きる社会の実現を目指します。

> P63 参照



#### 協力方針

- 社会保険制度の構築
- 社会福祉の推進
- 雇用・労働環境の整備
- 障害に特化した取り組み
- 「障害主流化」の取り組み



## 10

### スポーツと開発

#### すべての人々が、スポーツを楽しめる平和な世界に

言葉や文化の違いを超えて楽しめ、人々の可能性を広げ、未来を開く一歩にもつながるスポーツを誰もが楽しめる環境づくりを行うとともに、スポーツを通じた人材育成にも取り組み、平和な社会の実現に貢献します。



#### 協力方針

- スポーツへのアクセス向上
- スポーツを通じた心身共に健全な人材育成
- スポーツを通じた社会的包摂と平和の促進



## JICAグローバル・アジェンダ

## Peace

平和

## 11

## 平和構築

## 恐怖と暴力のない平和で公正な社会を目指して

暴力や紛争のリスクを低減し、国・社会の、危機に対応する能力を強化します。そのために、制度構築と人材育成によって住民から信頼される政府をつくり、コミュニティの融和と社会・人的資本の復旧・復興・強化を促進します。



## 協力方針

- 人間の安全保障アプローチによる紛争予防と強靱な国・社会づくり
- 紛争や暴力に脆弱な地域における地方行政の能力強化、強靱な社会の形成と信頼醸成
- 人道・開発・平和 (HDP) ネクサスの推進



## 12

## ガバナンス

## すべての人々が、尊厳を持って暮らせる社会を

人権、自由、法の支配など普遍的価値を実現し、人間の尊厳が守られる社会を目指します。そのため、法制度整備・運用、適正な行政サービスの提供、公共放送や選挙管理の機能向上に協力し、民主的で包摂的なガバナンスの強化に貢献します。



## 協力方針

- 法の支配の実現
- 公務員および公共人材の能力の強化
- 海上保安能力の強化



## 13

## 公共財政・金融システム

## 財政・金融の基盤強化、経済の安定と成長を目指す

経済の安定と持続的な成長に不可欠な財政基盤の強化や、金融システムの育成を支援します。また、税関行政の改善により、貿易の円滑化にも貢献します。



## 協力方針

- 国家財政の基盤強化
- 税関の近代化支援を通じた連結性強化
- 金融政策の適切な運営と金融システムの育成



## 14

## ジェンダー平等と女性のエンパワメント

## 性別にとらわれず誰もが能力を発揮できる社会へ

ジェンダーに基づく社会・組織の差別的な制度や仕組みの是正、女性や女兒の主体的な能力強化、人々の意識や行動の変容促進に取り組みます。それにより誰もが性別にとらわれず、尊厳を持ってそれぞれの能力を発揮できる社会を実現します。



&gt; P65 参照

## 協力方針

- ジェンダー主流化を推進
- ジェンダースマートビジネス (GSB) の振興
- ジェンダーに基づく暴力 (SGBV) の撤廃



## 15

## デジタル化の促進

## DXで、一人一人が多様な幸せを実現できる社会へ

デジタルテクノロジーとデータの活用でさまざまな課題を効果的に解決し、より良い社会をつくります。また、その基盤となる情報通信環境の整備、人材育成や産業創出を通し、自由で安全なサイバー空間の構築に取り組みます。



&gt; P97 参照

## 協力方針

- 開発事業でのDX推進
- デジタル化のベースとなる基盤整備





# Planet

地球

## 16

### 気候変動



#### 開発途上国と共に気候変動の脅威に立ち向かう

経済・社会に甚大な負の影響を与える気候変動を抑えるため、温室効果ガスの排出量を大幅に削減し、その変化に対応しなければなりません。開発と気候変動対策を同時に進める開発途上国に協力し、地球規模の課題の解決に貢献します。

> P56 参照

#### 協力方針

- パリ協定の実施促進
- コベネフィット型気候変動対策



## 17

### 自然環境保全



#### 次世代へ豊かな自然の恵みを引き継ぐ

地域社会と持続可能な地球環境にとって重要な自然環境を保全します。このため、守るべき自然の価値や現状を科学的に把握・モニタリングし、地域住民と協働し、伝統的な知見も生かして自然環境の保全と人間活動との両立を目指します。

#### 協力方針

- 自然環境を守る  
～自然環境の保全・回復～
- 自然環境の恩恵を生かす  
～ Nature-based Solutions ～



## 18

### 環境管理 — JICA クリーン・シティ・イニシアティブ —



#### 環境を守り、健康に暮らせるきれいな街へ

多くの開発途上国で、工業化・都市化に伴い水・大気・土壌の汚染が深刻化しています。廃棄物の適切な管理、汚染防止のための人材育成などを通じて、人々が健康に住める「きれいな街」の実現と持続可能な社会の構築を目指します。

> P57 参照

#### 協力方針

- ごみ処理の仕組みを改善し、循環型社会への移行を推進
- 環境規制や汚染防止策で、健全な水・大気・土壌環境を実現



## 19

### 持続可能な水資源の確保と水供給



#### すべての人々が安全な水を得られる社会へ

水資源を巡る地域の課題を解決するため、水資源の管理に責任を持つ組織を強化し、利害関係者の民主的な協議の仕組みを構築します。水道サービスの拡張と改善を自立的に進めることができる「成長する水道事業体」をつくります。

#### 協力方針

- 統合水資源管理で地域の水問題を解決
- 水道事業体の成長を支援



## 20

### 防災・復興を通じた災害リスク削減



#### 強靱な国の基盤をつくり、命を守って経済を発展させる

防災は、持続可能な開発や人間の安全保障に直結する取り組みです。人的被害と経済損失を減らすために、災害発生前に防災への投資を促進し、被災後には再発を防ぐべく「より良い復興」を通じた強い国・社会づくりに協力します。

#### 協力方針

- 国の基盤を支える構造物対策の推進
- 非構造物対策を含めた防災ガバナンスの強化
- Build Back Better (より良い復興) の推進



(注) 協力方針のうち、各 JICA グローバル・アジェンダの中でも重点的に取り組む地域横断的な課題単位の事業のまとまりを「クラスター事業戦略」として位置付けています。

関連情報

JICA ウェブサイト > 事業について (JICA グローバル・アジェンダ)

## JICAグローバル・アジェンダ

## JICAの取り組み実績事例


**クリーンエネルギー**  
 [03 資源・エネルギー]

運転開始済み地熱発電所の設備容量の合計  
 (1978年度以降の円借款案件 / 2023年11月現在)

**1,592** メガワット


**産業人材育成**  
 [04 民間セクター開発]

アジアにおいて育成を支援した産業人材の数  
 (2023年7月現在)

**1万8,000** 人超


**食糧増産**  
 [05 農業・農村開発]

サブサハラアフリカにおける  
 コメの生産量  
 (基準値1,400万トンと2021年収穫量3,230万トンとの比較)

**2.3** 倍


**母子手帳**  
 [06 保健医療]

母子手帳に関連した支援を行った  
 国での年間発行冊数  
 (2019年度)

**34** カ国 **900** 万冊


**児童・生徒の学びの改善**  
 [08 教育]

質の高い教育環境を提供された  
 子どもの数  
 (2015~2017年度)

**1,500** 万人以上


**きれいな街の実現**  
 [18 環境管理]

「JICAクリーン・シティ・イニシアティブ」裨益国・人数  
 (2021年度以降開始事業 / 2023年11月現在)

**42** カ国 **1.7** 億人超


**安全な水へのアクセス**  
 [19 持続可能な水資源の確保と水供給]

給水施設整備支援による給水人口  
 (1999~2022年度累計)

**8,400** 万人